

東京都立葛西工業高等学校 令和5年度 建築科 建築施工 年間授業計画

教 科 : 工業科 科 目 : 建築施工 単位数 : 2単位

対象学年組 : 第3学年4・5組

教科担当者 : (4・5組 : 宮崎友宏)

使用教科書 : (「建築施工」 実教出版)

使用教材 : (「イラスト建築施工」 日本建設業連合会)

	指導内容	科目建築施工の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築施工のあらまし ・ 工事の準備 ・ 地面から下の工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産に関係する建築主、設計者、工事監理者、施工者の仕事の役割と互いの関係を理解させる。 ・ 建築工事の工程について、準備から竣工までの一連の流れを理解させる。 ・ 地盤と敷地の調査の種類や方法を理解させる。 ・ 仮設工事の重要性や安全対策を理解させる。 ・ 土工の種類と各種山留め工法の特徴および排水方法を理解させる。 ・ 杭工事および地業工事の種類と特徴を理解させる。 ・ 安全に建築物を支持するための地盤改良について考察させる。 	出席状況 理解度 授業の取り組み 建築施工への興味関心 提出物 定期考査 以上の観点により、総合的に判断する。	25
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木構造の工事 ・ 鉄筋コンクリート構造の工事 ・ 鋼構造の工事 ・ 建築物の保全 ・ 解体工事と環境保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎、在来工法の骨組、枠組壁工法の躯体、内外部仕上げについて理解させる。 ・ コンクリート工事、基礎、躯体、内外部仕上げについて理解させる。 ・ 基礎、骨組（柱と梁）、スラブ、耐火被覆、仕上げについて理解させる。 ・ 保全の目安となる品確法、耐用年数、費用について理解させる。 ・ 解体工事の流れと、建設副産物および建設廃棄物について理解させる。 ・ 建設資源の再資源化について考察させる。 	出席状況 理解度 授業の取り組み 建築施工への興味関心 提出物 定期考査 以上の観点により、総合的に判断する。	27
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業の業務 ・ 建築工事費の算出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の発注方式について理解させる。 ・ 一般的な現場組織の構成と施工体制を理解させる。 ・ 施工計画と施工管理、各種検査について理解させる。 ・ 工程表の作成や所要日数の計算を理解させる。 ・ 工事費の全体的な構成を把握させ、各工事費の内容を理解させる。 ・ 直接工事費の数量算出により、積算作業を理解させる。 	出席状況 理解度 授業の取り組み 建築施工への興味関心 提出物 定期考査 以上の観点により、総合的に判断する。	4